

CONTAINING HIGHEST RULED FOOLSCAP
Specially Notebook

卓球日記帳

賞

都立西高 No45

卓球部

~~染田泰行~~



10. 18 日 雨

全日本の敗戦は精神的打げきをあたえた。
しかし過ぎた事は反省すればよいのであって今さらどう
にも出来ず。best 8 という位がわずかに僕をたぐ
さめる。敗戦は尊い経歴をあたえる事を忘れずに
練習にはげまうと思ふ。東京選手権チーム戦
best 8 シングルス優勝をめざしてがんばる。
突っ手合をどうにか処理せねばならぬ先に
打つことと突っ手をよくする事と打たれたら
押す事と目標に
明日は体育館が使えぬ卓球場にでも
いっか。

1. 突っ手合の向上

2. " から打つこと

3. " から打たれた球を押す

4. wt を打つ

5. smash

6. short と long のつたかり

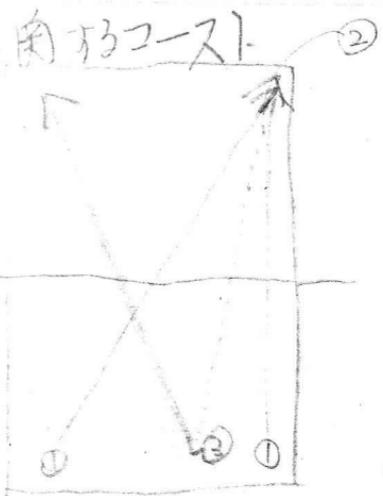
7. long の form

10. back hand の練習

11. serve

12. receive

毎日 うさぎ飛び と なわ飛び 空振りを行つ事



球を相手の back におくり
fore hand でかいてくるの
を fore にうつ。

明日昼休み リージと
台のボール板のほつを
リテッ事。

くもり

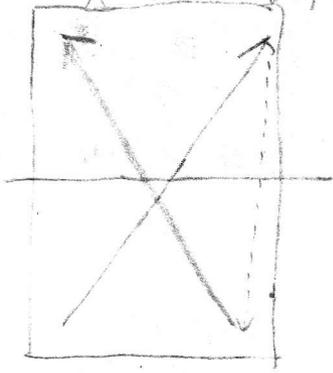
一年四名を連れて ママスまでバットを見に行つた。
彦介氏 在宅で大変有意義な話をうけたま
上 栗マンーケお茶一杯 エビ天一杯をごちそう
愉快であつた。

果色々の事がわかり 僕の卓球の参考になつた
ばならぬ

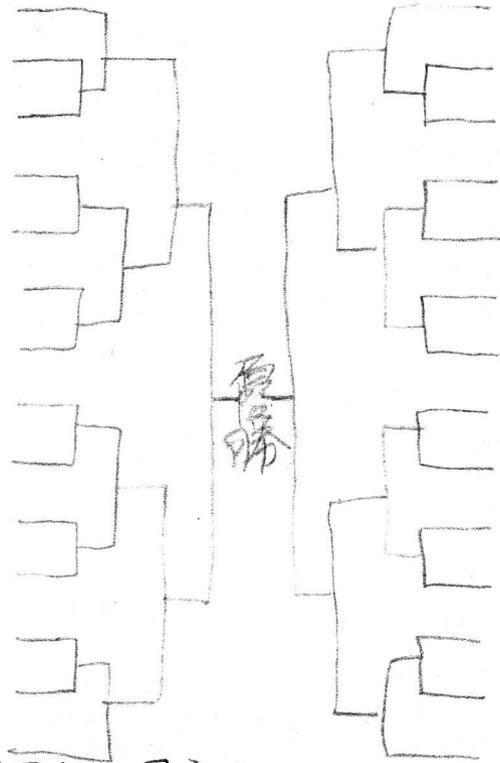
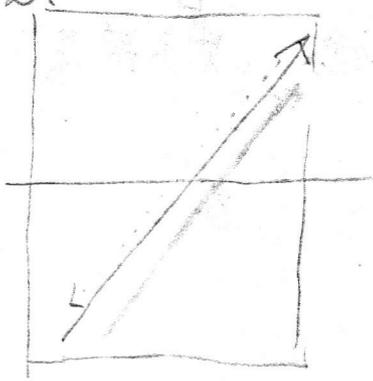
くもりのちあ

ルゲをもうすしかりものたげると思う。
の 俺の練習態度は非常に悪かった注意
本日の突っ込みの game は大変おもしろかつた
ほりしかてやつて 10 半位で勝ちぬばならぬ
2 1 5 3 1 game をやらせるとよいだろう。
は 滝口 が双葉に行つて sponge を買って

実証に用いるコース 2.



②



10月22日 晴

本日はいくつか参考に
なる事があったので次
に示しておく

1. shortのstopは
特に注意してとめ
ないと打たれる。
2. なるむ事は絶対
禁物である(特に相
手がAmisをねらっ
てくるようなねる型
のplayerの時)
3. どたん場になったら

特別の場合をのぞいて自分の特異なコース
でこなすべき事

10月24日

絶対に東京選抜をとりこつ突つき合に勝つ特意の
コースをひたつておかねばならない。

明日から下りきつてやる。朝 serve の練習
をする事。

10月25日

本日荻村さんがいらした。どうも short の R miss が多
くてこまった。明日は short の練習をやる。
だんだんに自分を強くしてゆくのであって、練習している
事が何年後かに実をむすぶというふうな練習方
法は駄目らしい。その点俺の練習は間違がっ
ていた。又 fore hand の練習は short を打っ
てやるというおしゃっていた。この実を違っていた。
どうも間違った練習を長い事やっていた。ふな
気がする。これからは game をやって突つき合に勝
つたらずぐ打つ事には、そのためにモ back
cross にとくいのコースを作っておく必要がある
cut の球を drive にかえる方法をおぼえねば
ならない。結局 fore hand か back hand
で打つわけだが fore で打つとまわさぬお球
が出ては、かし back hand は出来ない。そりに
なやみが出ては、のだが cut 性の球を short
的 ~~short~~ back hand で drive にかえらさ

うであらうかとおもっているがそれは特定の人の打ち
まくもので~~練習相手~~^{ある}から、やはり fore hand も打てなく
てはまずいだろう。

10月27日

いよいよ明日荻村さんの練習相手として横須賀に行く
代表にならなかつたのがまったく残念である。

この際僕の欠点を示すしてみよう

1. 精神面

イ 試合になると大部ぶるう

ロ ドタン場でおもいきれない

ハ 試合であまりかんがえない

ニ 練習態度が悪い

ホ 強情張りである 他人の悪言をうけ入れない

ヘ 怠慢である

ト 素直でない

チ 研究心が少ない

リ たるみやすい

ヌ 現在の状態にあまんじている

ル おこりっぽい 狭量である

2. 技術面

イ push 性 short を確実に master していない

ロ smash 不確実

ハ cut 打ちが全々ためである

= serve receive が下手である

ホ speed の変化にふかい

へ footwork が悪い

ト 全体的に攻撃的ではない

チ fore hand が悪い

リ long と short のつながりが悪い

ヌ fore がふかい

大体以上の事であるが東京選手権をめざしてがんばろう
内田選手との序日の敗因は

1 cut が打てなかった 2 short の miss がかなり
あった (特に fore コレがうごかない事に原因する)

2 突つき右からの miss があった

東京選手権に mark する選手は

山本, 豊巻, 中西, 原田, 元山, 大村, 小堺, 武井
梅村, 大久保,

これからの練習

① footwork の反転を行なう

② 他校と game をする

③ 毎日計画どりに行く

明日は footwork と突つき右を short にかえるのを
練習する short は fore のを続ける事。

10月30日

試験のFの練習をやめている

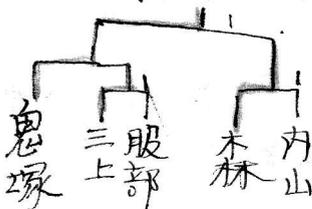
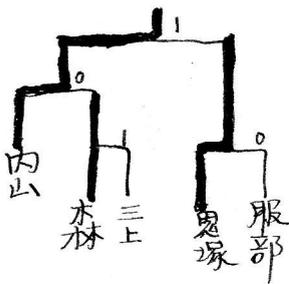
明日から左日が始まる朝日の予想によれば優勝は
 ます茨村と行っているが茨村さんも大勢から mark され
 っらい所だ。それから斎藤さんがダークホース的存在になつて
 いるせひニに優勝するニとをぞむ。

11月5日

茨村さんがやぶれたのは実に残念だったが不調
 だったので仕方ないだろう。それにつけも藤井・
 選井の強さに驚ろかされる。スエーデン行きが心配に
 なる。

今日は試験のおわつた日だったので寝るまで
 疲れおりに必慢に練習だった。東京選井叔が
 十三日ダブルス二十三日シングルスと行われる。ダブルス
 は僕は出陣してシングルスに圧力をそそぐ。ジュニア
 でも東京勢は成績がよくなかったからみんな調子
 がよくないのだろう fight を出してがんばろう
 ダブルスは一年 二つ (西山森, 鬼塚三上) と僕と村
 田と組んで出るかもしれぬ。シングルスは若田村田
 久米 と一年三人位だったの今日の一年のトーナメント
 は内山が優勝した

明日の組合せ



あしたは short を調子よくして打つ
それから footwork の練習として running
とろまぎ 飛びとをやり 腹 ~~を~~ 振るをつよくする
ためにうで立てふせとその他をやる。

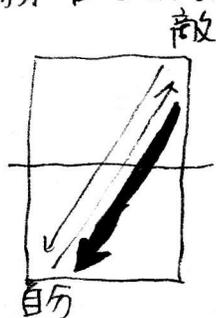
11. 6

練習者 内山 服部 三上 森 鬼塚 村田 浜田
今日のトーナメントは鬼塚が優勝した。鬼塚は
それほと調子はよくなかったようだが要所要所を
めけて勝つた。欠点としてはきめだまのミスが多かった
がこれは時に back cross で森の cut 性
を打つた時多かった。このクロスのみめだまを練
習してぜひものにしておく事(絶対にやれ)
森は lock のミスが目だつたんとかと夫しろ
三上はレーブが悪いものと speed をおとして確
実に入ればそれから back のロビングをおぼろ
とよい。服部はスタートがおろいのでほうがないか
体の感じが硬たすぎる。内山は fight がない
きめ球のミスが多い。
全体としては serve receive が悪い
serve と receive を研究せよ。

11月7日

練習者 村田 内山 森 ~~三上~~ 三上 服部 浜田
今日は五商までいったので早退した

五商には市川と先輩の三宅というのがいたが三人はあまり強くなく、前後で打ったが打たれた球がこれなかった。しかし入る確率が悪いのではなかった。ネットが少しひくいのかも知れない。打たれた球をこの練習をおこなう。



- ① push
- ② 突っ合から short する
- ③ serve
- ④ cut 打ち.

11.11

練習者 村田久米 浜田服部

ダブルス作戦

村田に short をやってもらい short man の pair としてダブルスを組む。

現在高校界の強いチーム

- 1 山本 青山
- 2 大久保 中銚
- 3 豊巻 小塚
- 4 杉浦 猪田
- 5 大村 金山
- 6 武井 梅村

11.12

山本 青山組

弱点は青山である。青山の凡ミスはさるへばい、山本のコースもたいては事はないうから大したことはない。

今回の作戦は.

- ① 村田がゆるく cut serve を山本に打つかえつてゆるのを俺が fore に push する 次を打たく
- ② 突っ手合 になつたら青山に打たれないうちに山本にゆるくと打たせ 次を push し 次を村田が打たく
- ③ long をひいたら どんどんまわし 長くひかず cut にあつてみ それをつぶす

全体に long になつた相手も cut にあつてみ それはこちらが short であるから 時間的に速くはなり可能である

- 突っ手合 になつたら 村田がうつてゆるく (long にひかむ) 村田が相手にゆるくりを打たせ 次を push する
- cut はひならず うつてゆく

11.17 水

ダブルスは予想どりのガ=敗であった しかしまじぶらそみがなりわけではなく 突っ手合から先に打てばよい。 long 戦にあった時の練習と cut 打ちの練習をしてあげば 望がある。

シングルスは 二回戦で 小杉君とあたるが なんとかするつもりだ 後は強いのは 西崎 大村 豊巻 中西 (の梅村) 山本の順で当る

対小杉戦

相手の特徴

cutmanである 突つき合はそんなうまくない 試合ドキョウは俺と同じ位.

突つき合から打つのは fore だけである cutは切れている. serve receive 普通 fight あり.

作戦

- ① foreから cut serve を出してきめる.
- ② 突つき合は用心する必要がある. backにまわって allに (時に fore straight) 打っているから かわらうとしたら foreに ぎやくをとり 吹を打
- ③ 突つき合から (一方の sideから) 打たせて逆の sideに pushする. 次を打つ
- ④ 先に打つ事.

結局 突つき合のよいちよく打てる方が勝つ 又 serve のオミ球を ~~よく~~ 用出来る者が強い

対西崎戦

相手の特徴

long man である. 前に出てびっしやびっしや打っている spin serve 割はしドキョウはよい 感がない. formがわるい cutはしないだろう backhandを振る.

作戦

long serve を 敵の強い side に打いて 逆の side に押していく. あの様な form

では fore の速い球はわかつから back に打って fore を叩いてゆく。

spin serve はあまりきかないのであろうが fore からの cut serve をためて見る。

前半 read すること

結局 相手がよくわからないから試合場をよく見ておこう
対 大村戦

相手の特徴

long man 左である fore straight にあつて back は cut 前に出ると back hand 打ちをよくひろう。

前に出ると、そんなときめたまはきたないの 流し球がよく serve は割にはいい方である receive は普通

作戦

- ① long 戦になったら fore straight の push をつかう。
- ② back に long serve を出して打って打たせ fore に push する。cut なら middle or fore にきかれて球をつぶす
- ③ fore がよくわかつからから push はなるべく fore にする。lob にさせて smash する
- ④ cut serve の球球目を push or 打ってゆく

- ⑤ backからの spin serve はまかなう
- ⑥ 突っ手合になったら fore or middle に
まわして打たせて push する
- ⑦ 突っ手合からの lock hand を警戒する
- ⑧ 突っ手合から fore にまわしても打たず
Chance ball を叩いてねばるようなら
こちらから先に middle か fore に打って
ゆく

結局 相手は cut をするだろうからそれが打てれば
こちらに有利である long を引いたと俺の
勝 突っ手合になった時が 問題である。

11月24日(水) 晴

東京選手権は二回戦見事に二回戦 小杉選手に二回
戦でやられた。ああゆうふうになったらどうしようもない
自分の卓球を忘れてしまったようだ すし game をやる

かまかり かまかり かまかり

過大評価

過大自信 怠慢

あゝ俺

ため

死ぬ

resener

12月26日 日曜日

練習者 内山 服部 該田

訪問者 内田さん

昨日の新人戦は村田が32に入った。僕は用事があったので行けなかったが最後はReedして(20-10)いたそうであんなに残念な事をした。一年は森が一番よく行けて三回戦鬼塚、服部が二回戦、内山が一回戦だった。森は何をしたか知らぬがよくやった。しかし勝った相手はゴボなのでほどうにもならぬ。一年は諸君のフキを望む。今日は内田さんが来校されてgameを7回戦やって4-3で終わった。相変わらず強い。作戦がうまくてかなわない。shortがよくなるか。昨日からはすこしshortの練習を多くしようと思う。

running 走り遊び ジャンプ 腹筋 体操
12月27日 月曜日

今日は中指をけがした所が痛くてbatが持てないので中止した。内田さんにももらったラバーをばらそうと思ったが今のスポンジも悪くはないと思う。返しやめた。もうすこし今のbatでぶつて見てみる。新年会は成績がよければいいので久米の意見にした。学校対抗の後にはやるか。又は一月の下旬にでもやるかと思う。僕としてはあまりやりたくない。そのためにも冬休みをかってteamの強化をかりたい。

皆冬休みを挟んで時差のコースをやっておくとよいと思ふ。

昭和三十年 一月三日

いよいよ我々にとって最後の年だ。暮は家の仕事があつてたぬらったがかなりよい調子になり receive がものり出末 cut 打ちもよくなった三日間よく遊んだあと六日間 serve と receive と short をものりばらとあつている。学校対抗も二月の十三日といふば冬休みをおかればもう一月かたの遠藤に出てもらつて村田とダブルスを組んで僕と久米が組んで強い方としたい。

一月四日

今日はサカ行つたのに誰もいなかた三時まで実に三時間半待たが誰もいなかたので帰宅した。下部がかりした。二本では西高の弱いのもあたり取らば俺ももともと fight を出して練習しよう。さて今後の方針だがまず練習試合の相手を書いてみる

者立杉並

実践

の中で三つか四つやれ

五商

立教

はよいと思ふ

立川

高輪 北野 一商 日大

中大 杉並

等が強々敵だらう

一商

と思ふが北野 一商 日大

北野

は order には勝

卓があるよ(かかんがりた)

明日はcut打ち smashの練習をやろ

一月五日

早く

練習者 久米 遠藤 森 浜田 内山(帰宅)

一月九日に五商と試合をする事にした遠藤までから
 まっと勝てるだろう。今日はダブルスをやって見たがどっち
 shortを練習していいなかったせいか調子が悪かった
 明日はshortの練習とfootworkをやろと思ろ
 pushingが思うようにいかぬ。receiveに割りとよく
 なって来たがあと永平に接さねばならぬ
 serveは相変わらずだめな足がどうせうごいてこまる
 せにならぬ内にあつためよう cut打ち smashのmin
 の割合は7対3で僕としては好成績だった。
 shortは上から押せ。

一月八日

五商との試合は相手の都合で中止した

一月十一日

一月の三日頃から痛かったらでつけ根がいたくて熱
 が入らなないので今日はやめた 明日医者に行くつもり
 だ。今後の卓球部の方針を記すに見る

- 二年は一応チーム戦まで出る
- 二月のチーム戦までに対抗試合をやる
- 箱をなおす

- 予算をどうするか
- 部費の完全予約収
- 一年強化法 ~~が~~ 新入生のひっばり
チーム戦がすんだら先輩との会を開きたい。又それからは
せつぱら一年生を見る事にする。

森は overmiss に気をつけよ meet が長すぎるのだ
何本を同じ miss をして反省の色が見えないようでは駄目
だ back に ball が来た時のシヨナを考がえて見た事か
あるか 何んでもよいから考えておけ。

三上は shake になるそうだが pen よりも一層むずかしい
だろう 久米はその器用さと努力で見事に成功したかんばれ
服部は体がかたすぎるもつとから振りをやって体操をやって
やわらかくせよ。足をいっせうゴカすこと

内山は性負を直した方がいい 現在の君はあまりにもおひり
っぽい そして試合態度 練習態度がすなおでないもちろん
すおななやっなんてろくな者はいなりが君のような態度
心掛けは損だ 僕もそうゆう面があったしあるから身に
しみてわかる反省しておくように

全体に一年は fight と熱に ~~い~~ えい。

理想 (空想かな) は大きくもて それによって自信がく
東京選手権をとろろ。

一月十二日

新年会を久米の家で十四日に行う事にした その時次

期部長と会計係を決定しようと思う鬼塚や卓部をやめたので会計係を新たにきめねばならぬ。

練習試合は16日は立教と23日に五商とやる事にしたダブルスをどうにかせねばならぬが今の所うてからたくて調子が悪い shortの練習を当分やっていこうと思う
今後の練習

- ① footwork
- ② serve receive
- ③ short (push FTした球)
- ④ long (cut FT short FT for FT smash)
- ⑤ 突っ台

1月16日 日曜

腕の痛いのは神経痛であったと知りたくて練習出来ぬ。しかし調子はいい。あかしたぐあいい。腕以外の他の部分は練習を休んでいさしが決調だ。

東京登壇までにはなるかどうかわからない。明日はふたたび医者に行くつもりだが保健医だかららに見としかたがわからない。明日早合をいれて見せらおうと思う。

立教との試合は思わぬとわかってしまったので中止した残念だけれどもし行方はい僕が出ないから不祥中が幸ともしらからまた僕個人としては良かったと思える

部長のひきつぎは14日に行方水内山に決定森が会計となった、そこで内山に苦言をのべておいてもらう。
君が部長になったのは実が一番のものとして当然の結果だ。現在の君の心境としては責任を恐れているかも知れない。あるいは希望にも欠けているかも知れない。又部長に
なつて部をやめられなくなり困っているかも知れない。昨年の僕は自信満々でこの地位をひきつげた。シタイ等は
少しもせずこの地位をひきつげ結果としては異法大会で四位
位になつた位であつた。は全て失敗した。異法大会ですら
加々美さんが出られたのでまあ勝つたほうのものだが
サキは一人ものこゝろなかつたし全日本への代表もおくる
事が出来なかつたまことに低調なる一年であつた。
僕はわがままだから他人に押しつけがましいかたけたかも知
れないが僕として全力をつくしたつもりだ。だつてもいは
たかから見ると怠慢でまぬけな野郎だと思つたかも知れ
ないが大久保がやめたのも僕に責任があるのかも知れない。
なにして部長として責任をけたせなかつた事をおかひする
僕のやつた事といふならばなにもないが一年生が四人のこつて
くれた事くらいかも知れない。そこで君たち一年諸君に
期待する①日記を続けること②次に入ってくる新入生
をやはり四人か五人のすること(多くはのこすはくてもよりいかに
多いほど結構だ)③サキのこすこと④実績を上げること
以上である。せひ内山を助けてこのことはたす事を願ひ

する、よてこれから内山への苦言となる。わけだ。がそれは
一月十一日の僕の日記をよめばわかる。あえて重複をさけ
るべく意味がわからねば僕の所にまで書いてくれ。

1月22日土

本日立教と試合をした結果は4対1でまけた。貴重な一失は
遠藤の point だ。練習試合だからまあいいようなものの本大
会ならばとも~~も~~項 日記をつけているだけの元気はない。それに
しても残念だった。敗因は練習不足である。

T. 久米 ← 秋山

秋山はかならずしも好調ではなかったが久米の不調は
ひどいものだった。cut は入らず打てば miss するし
カウントは接近しているが cut man くらい前はなかった

- ① back cut がおそまつ
- ② 打たれた球がとれな17
- ③ 打てない
- ④ long serve の receive が馬鹿目。

秋山は fore が弱いから fore をフリげばよかった。
突っ合も cut も fore にまわし捨えばなんの事なく
勝てたのに。

2. 村田 — 戸川

一回かっている相手なので勝てると思ったが村田^竟上
らず敗れた。敗因は

- ① 先手をとられていた

② receive が全々駄目。

③ side コーナーを無視した。

④ fight なし

やや自分の卓球を忘れているらしい君の卓球はどなる卓球だ serve の卓球だ 早い卓球だ 無理のない入れでゆく主義の卓球だ

3 ダブルス 久米 浜田 - 秋山 鈴木

1 set 目 19 でといた時は 勝ったと思ったのがまずかった それで 2 set 目は ぜん敗。もう少し考えろ。

敗因は

① 僕の receive miss が多かった。

② " short の月 miss が多量。

③ " は 打たれた球がとれなすぎる。

④ " の serve miss 連続二本。

⑤ 久米の cut や高し。

⑥ " miss 多し。

⑦ 久米の打った miss 多し。

その位である 結果 のダブルスは 攻撃力が他チームより高いのだからそれをやる必要がある。すなわち相手の弱 side に久米が cut をもってゆく次を僕が push し次を久米が打て次できめる。これを練習におく必要がある。(これは久米が長い serve を出して次を push してもよい)。

4 一番だらしない一戦 筆舌に盡したのまめけめ。
ニコロの相手に敗けるなんてこれでは小杉君にまけたのも無理はない 練習だからよいほうなもの 本試合なお前は皆になんとおわびするのだ 皆が一息とろうといったのは誰なんだ 当人がまねば 世話はない
敗因

- ① 戦前直前にクランプをかえたため凡ミスが効かた
- ② コースが甘い
- ③ コースが単純
- ④ push speed なし
- ⑤ serve 変化なし

最大の原因は凡ミスにあり。明日から凡ミスをなくす事に注意を向けよう。又 push の次は fore hand long で打つ事。

⑤ 遠藤は不可解なる人物である 練習量が少ないのによくかった。やはり基礎力があるからだろう。一年半ばかりかみたり fore 打ちをしたおかげだ
藤因

- ① fore hand の優越
- ② おちつきのある事

愚貞

あんまりな相手だから勝つたので勝つ事を忘れるな。
serve receive smash 突っ右の強化を忘れるな

明日は皆来た所でこれからの練習方法をきめようと思ふ。
 がんばろう fightだ 皆もがんばってくれ。
 (僕はこんなことを書く叔理をほにもないが卓球部を思っ
 て恥をしのんで記した)。皆も僕を批評してくれ。
 (「~~負けたの~~皆もがんばってくれ」はちいと変なと書いてから
 戻附いた)

1月23日 日 晴れ 練習者 浜田、内山、森
 参加者3人という東京選手権を狙うかにはお寒い人員
 であった。後は屋敷で行ったので始めの事は良く知らぬが
 後は浜田さんがグリップをなをしていり内山君とfore
 打ちをした二人共自分の関係からover missが多かった
 fore、back一通りやた後 gameをした僕が珍らしく
 内山君に勝たぬ内山君が浜田さんから一set
 取った。今日の浜田さん精彩なく凡ミス、多く調子は
 悪いらしい。又内山君には serve miss 僕には
 receive miss が多かった。

内山君のserve分類

- back foreへのdrive ... 一番speedあり
- " への side spin ... foreをおさえて取るという記録
- backへのdrive ... speedあまりに十分降ろす
- fore cut ... 突につけば十分取れる
- drive ...

・* foreからの side spin あり

1月2日 日 うす曇り

練習者 浜田、村田、服部、内山、三上、森

練習を休んで台を修理した。合計3台使用可能と見た
係置人員が少なくなつたので結好マシラ、一台バウンドの多い
台を一般使用に回し後は使用禁止にした。

西校のダブルスは昔新練習をしないが試合となれば
ダブルスは勝負の鍵となる事は解っているのだから

普通にいつも練習したらどうだろうか、

三上君がシェクハンドに転向したかbackが大分かたまた
のはうれい。春の憲法大会はchest 8~16
に残りたい。~~残りたい。~~

running 空振り 57立ぶせ 55子飛び 1ルマ 腹私

11.6	○	○	○	X	○	○
7	○	○	○	X	○	○
8	X	○	○	X	X	○
9	X	○	○	X	○	○
10	X	○	○	X	○	○
11	X	X	X	X	○	X
12	X	X	○	X	○	○
13						
14	X	X	X	X	X	X
15	X	○	○	X	○	X
16	X	○	○	X	○	X
17	X	X	X	X	○	X
18	X					
19						
20						
21						
22						

練習 — 4.30分 running 体操
 電員の許可がとれれば6時頃までやる
 後一月かえはらう。